

株式会社リンクアンドモチベーション

第12期 定時株主総会



ひとりひとりの本気がこの世界を熱くする

Link and Motivation Group



議長挨拶

代表取締役社長

小笹 芳央

開会宣言

代表取締役社長

小笹 芳央

議決権数報告

代表取締役社長

小笹 芳央

議事次第

1. 監査報告
2. 計算書類報告
3. 第13期事業計画
4. 議案説明
5. 質疑応答
6. 議案採決
7. 閉会宣言

■ 取締役紹介

■ 懇親会・LinkDAY

監査報告

常勤監査役

本田 寛

計算書類報告

代表取締役社長

小笹 芳央

会社プロフィール

創業	2000年 4月 7日
ミッション	私たちはモチベーションエンジニアリングによって 組織と個人に変革の機会を提供し 意味のある社会を実現する
従業員数	1168名（連結:2012年3月17日現在）
決算月	12月
市場	東京証券取引所第一部(2008年12月17日指定) 証券コード2170
代表者	小笹 芳央(おざさ よしひさ)
事業内容	企業変革コンサルティング

2011年度 リンクアンドモチベーショングループ事業構造

リンクアンドモチベーショングループ

BtoB部門(ビジネス部門)

モチベーションマネジメント領域 (MM)

エントリーマネジメント領域 (EM)

インベスターリレーションズ領域 (IR)

プレイスマネジメント領域 (PM)

BtoC部門(コンシューマー部門)

スクール領域

スポーツ領域

レストラン領域

学習塾領域

P/L (前年比)

連結・単位(百万円)	2010実績	2011計画	2011実績	計画比	前年比
売上高	7,098	10,000	10,507	+5.1%	+48.0%
営業利益	731	770	812	+5.5%	+11.1%
経常利益	746	760	810	+6.7%	+8.7%
当期利益	585	590	596	+1.2%	+2.0%

**2011年第2四半期時の
上方修正計画を全て上回る**

B to B 部門（ビジネス部門）領域別売上高・売上総利益（前年比）

連結・単位(百万円) ※<>内は売上総利益	2010実績	2011実績	前年比	プロダクト動向
モチベーション	2,686	2,645	-1.5%	コンサルサービス ↑
マネジメント事業(MM)	<1,604>	<1,485>	<-7.4%>	研修サービス ↓
エントリー	2,297	2,322	+1.1%	コンサルサービス ↑
マネジメント事業(EM)	<1,356>	<1,528>	<+12.7%>	採用代行 →
インベスター	728	696	-4.4%	アニュアルレポート ↓
リレーションズ事業(IR)	<370>	<343>	<-7.4%>	動画配信 ↑
プレイス	759	641	-15.5%	小規模案件 ↑
マネジメント事業(PM)	<248>	<189>	<-23.6%>	大型案件 ↓

- MM領域は震災の影響による研修サービスの低迷が響き微減
- EM領域はコンサルサービスの好調により売上総利益が大幅増

B to C 部門（コンシューマー部門）領域別売上高・売上総利益（前年比）

連結・単位(百万円) ※<>内は売上総利益	2010実績	2011実績	前年比	プロダクト動向
スクール領域	0 <0>	3,717 <1,416>	- -	
スポーツ領域	589 <156>	526 <157>	-10.6% <+0.4%>	チケット収入↓ スポンサー収入→
その他	93 <10>	108 <12>	+15.9% <+14.3%>	レストラン↑

- ・スクール領域は、(株)アビバ統合(6月)により連結の収益に大きく貢献
- ・スポーツ領域は、震災により昨シーズンの試合数が減少したが、
原価コントロールが奏功し売上総利益は微増

販売費および一般管理費

連結・単位(百万円)	2010実績	2011実績	増減額
販売管理費	3,004	4,242	+1,237

○増加の主な内訳

- ・(株)アビバの販管費 +約994百万円
- ・(株)レイズアイの販管費 +約210百万円
- ・(株)モチベーションアカデミアの販管費 +約97百万円

・M&Aや新規事業での事業拡大に伴う費用が増加

B/S

<u>連結・単位(百万円)</u>	2010年度末実績	2011年度末実績	増減額
流動資産	3,210	4,780	+1,569
固定資産	1,350	3,699	+2,349
資産合計	4,560	8,479	+3,919

<u>連結・単位(百万円)</u>	2010年度末実績	2011年度末実績	増減額
流動負債	1,315	3,819	+2,503
固定負債	15	1,488	+1,472
純資産	3,228	3,172	-56
負債・純資産合計	4,560	8,479	+3,919

- (株)アビバの統合により、総資産が大幅増
- (株)アビバの前受金が増えたことにより、流動負債が増加
- M&Aに向けた長期借入金により、固定負債が増加
- 自己株式の買い取りにより、純資産は微減

C/F

連結・単位(百万円)	増減額	実績
2011年期首		1,671
営業C/F	+747	
投資C/F	-94	
財務C/F	+576	
C/F合計	+1,229	
2011年期末		2,901

- 当期純利益の純増により、営業C/Fは増加
- (株)アビバの差入信用保証により、投資C/Fは微減
- M&Aに向けた借入により、財務C/Fは増加

2011年第4四半期配当

○2011年12月期 配当方針

- ・四半期配当の実施
- ・四半期毎に**500円**、年間配当**2,000円**の**固定配当**

○第4四半期 配当

- ・当初予定通り**500円**の配当を**3/19**に実施予定

	1Q 配当実績	2Q 配当実績	3Q 配当実績	4Q 配当予定
1株当たり 配当額	500円	500円	500円	500円

お手元の招集通知

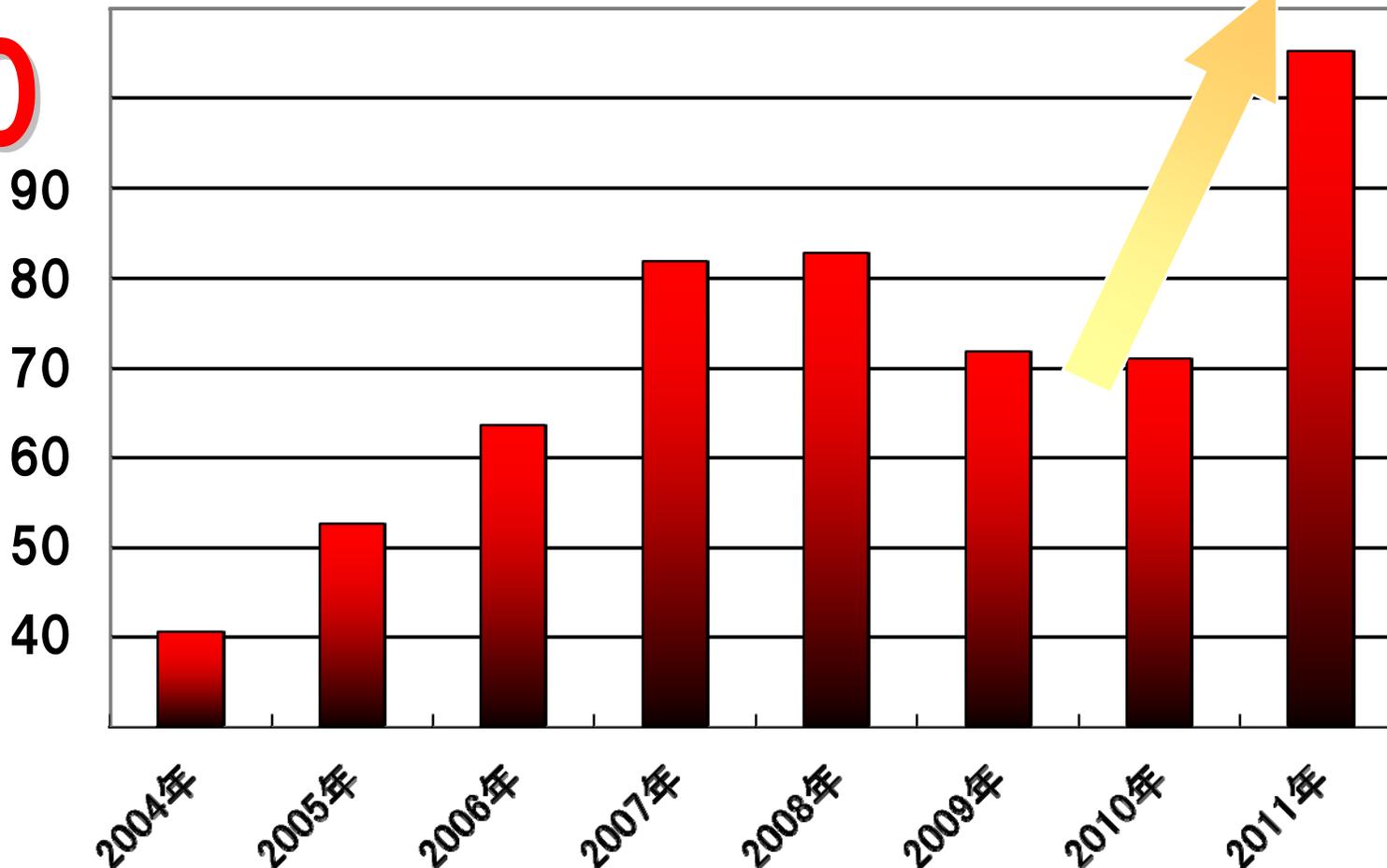
「40ページ～55ページ」の記載内容にて、
ご報告に代えさせていただきます。

第13期(2012年)事業計画

リンクアンドモチベーショングループの業績推移（～2011年）

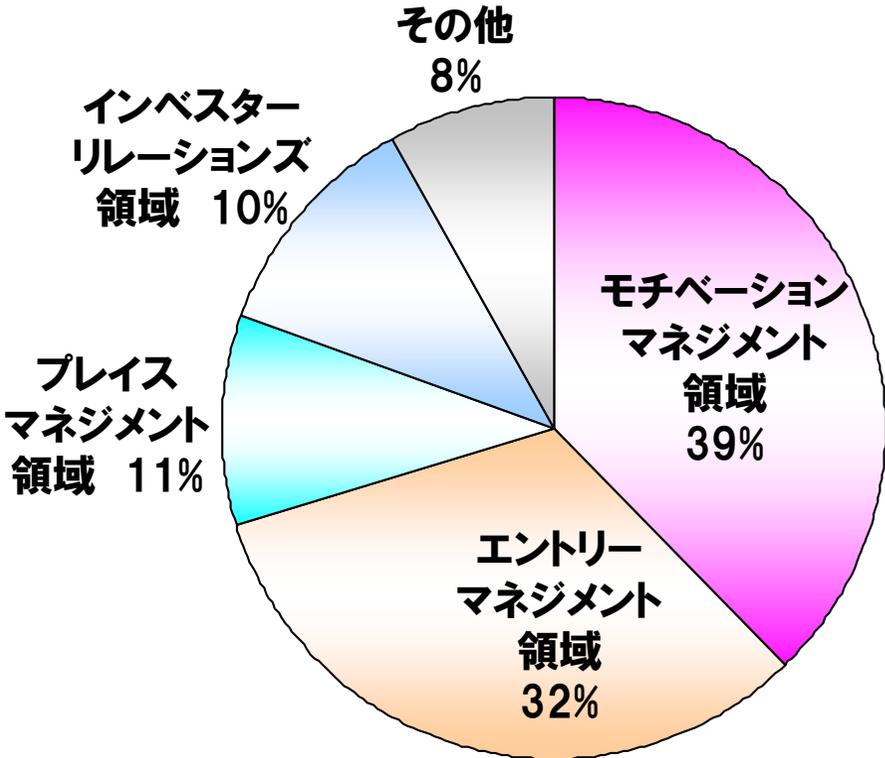
億円

100

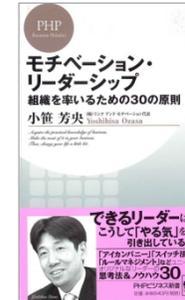


BtoB部門(ビジネス部門)、BtoC部門(コンシューマー部門)の
両輪経営によって、創業以来初の100億円突破

【2010年領域別売上構成比】



【書籍及び講演】

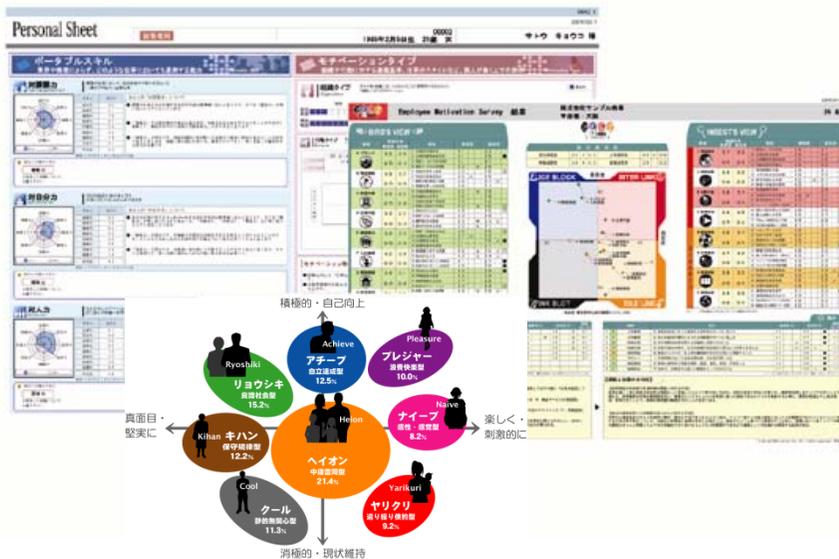


主な講演タイトル

- 「会社の品格」
- 「仕事の哲学」
- 「モチベーション・リーダーシップ」
- 「モチベーション・マネジメント」

教育研修や採用支援等、
人材マネジメント領域で働きがい創造してきた

モチベーションエンジニアリング



解凍

変化

再凍結

心理学・行動経済学・社会システム論をベースとした
個人の意欲喚起や組織の活性化を促進する技術

今後（2012年～）の展開

モチベーションエンジニアリング



モチベーションエンジニアリングによって
価値を創出しやすい「働」「学」「遊」の分野に展開

2012年度リンクアンドモチベーショングループ事業構造

リンクアンドモチベーショングループ

ビジネス部門

人事・教育支援
～モチベーションマネジメント領域～

採用・動員支援
～エントリーマネジメント領域～

IR・SR支援
～インベスターリレーションズ領域～

営業・販売支援
～カスタマーマネジメント領域～

働

コンシューマー部門

スクール領域

学習塾領域

スポーツ領域

レストラン領域

学

遊

P/L 年間業績予想 全社

連結・単位(百万円)	2011実績	2012計画	前年比
売上高	10,507	18,600	177.0%
営業利益	812	1,260	155.1%
経常利益	810	1,220	150.4%
当期利益	596	700	117.3%

売上高及び全ての段階利益において、前年比大幅増を計画

売上 年間業績予想 セグメント別

連結・単位(百万円)

※<>内は売上総利益

2011実績

2012計画

前年比

ビジネス部門

売上高

6,305

12,200

+193.5%

コンシューマー部門

売上高

4,352

6,850

+157.4%

※(ビジネス部門)2012計画は(株)セールスマーケティングの2月～12月分を含む

※(コンシューマー部門)2011年度実績について、(株)アビバは6月～12月分の実績のみ含む

**ビジネス部門、コンシューマー部門、
両セグメントにおいて前年比大幅増を計画**

売上 年間業績予想 ビジネス部門

連結・単位(百万円)	2011実績	2012計画	前年比
人事・教育支援（対社員） モチベーションマネジメント領域	2,461	3,200	130.0%
採用・動員支援（対応募者） エントリーマネジメント領域	2,322	2,500	107.6%
IR・SR支援（対投資家） インベスターリレーションズ領域	696	700	100.5%
営業・販売支援（対顧客） カスタマーマネジメント領域	185	5,700	3081.0%

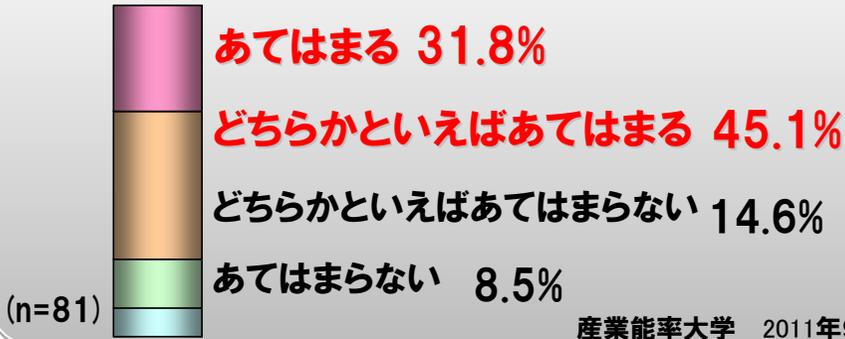
**主力事業である人事・教育支援サービスと、
新規領域である営業・販売支援サービスが大幅に拡大見込み**

【事業を取り巻く環境】

＜グローバル人材の育成＞

＜企業アンケート＞

グローバルリーダーの育成がうまく進んでいない



産業能率大学 2011年9月

＜市場の緩やかな回復＞

研修サービス市場規模推移（予測含む）＜億円＞



矢野経済研究所 2011年8月

【強化ポイント】

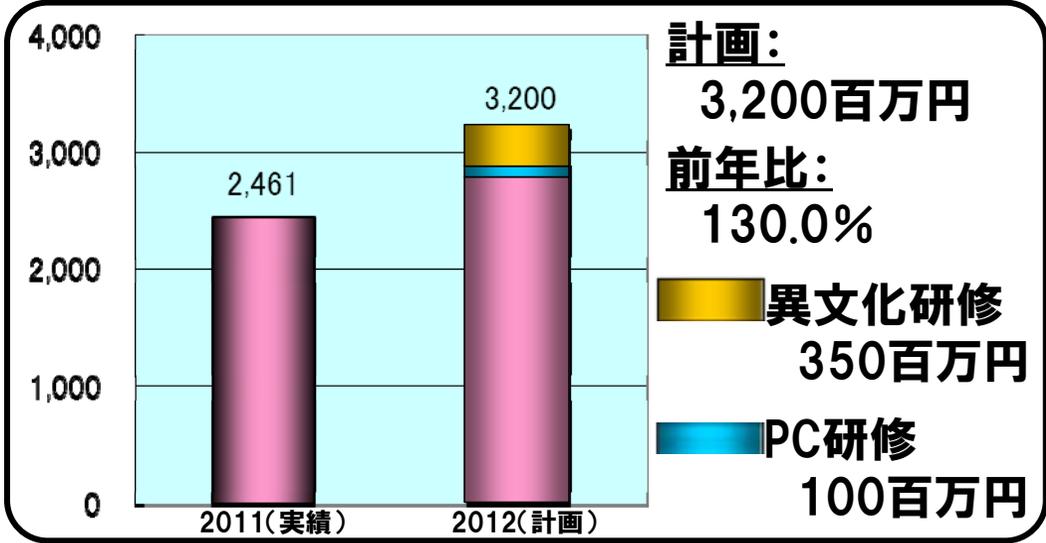
1 グローバルニーズへの対応

異文化研修等、人材領域における課題に対するソリューションラインナップの強化

2 リピータブルサービスの強化

階層別研修や、会員制ビジネスなど、安定的なプロダクトの販売へ注力

【領域別計画】＜百万円＞



株式会社インテック・ジャパンの株式100%取得（1月5日）

【会社概要】



会社名： 株式会社インテック・ジャパン
代表者： 勝呂 彰
設立： 1989年
売上高： 339百万円(2011年実績)
事業内容： 異文化研修、ビジネス研修、
語学研修などを主要業務とする
教育・研修の専門機関

【特徴】

- 異文化研修の分野でNO.1の実績
- 日本を代表するエクセレントカンパニーに
長年にわたりサービス提供
- 優秀な講師陣によるきめ細かい研修内容

例)



ロバート・ヒルキ(Robert Hilke)

数多くの大企業で
ビジネスコンサルタントとして
社内教育に携わる



【シナジーの方向性】

- ・顧客リソースの共有
- ・リンクアンドモチベーションのノウハウを活用し、
汎用性ある研修商品を開発

【事業を取り巻く環境】

<営業販売支援市場の回復>

営業・販売支援人材ビジネス市場規模推移<億円>



矢野経済研究所 2011年10月

<店頭販売ニーズの拡大>

- ◆スマートフォンやタブレットなどの高機能端末の需要拡大
- ◆家電量販店の拡大に伴う、販売拠点の増加

【強化ポイント】

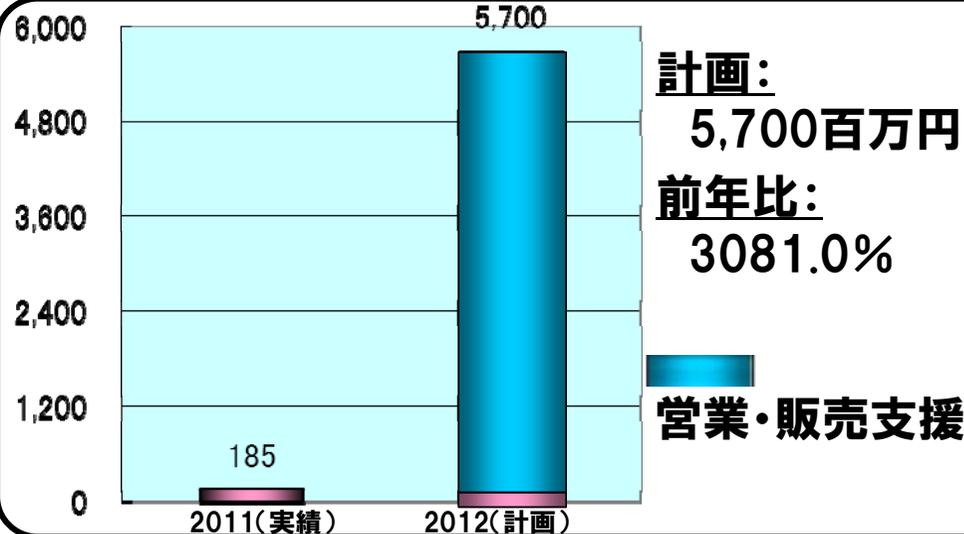
1 営業・販売人材サービスの開始

拡大する営業・販売支援ニーズに対して、LMGによって育成された人材を派遣

2 トータルソリューションの提供

戦略及びコンセプト設計から販売支援までトータルに顧客開拓ニーズをサポート

【領域別計画】 <百万円>



株式会社セールスマーケティングの株式100%取得（2月8日）

【会社概要】



会社名： 株式会社セールスマーケティング
 代表者： 伊原 和之
 設立： 2005年
 売上高： 5,300百万円(2012年3月期(予定))
 社員数： 220名※パート・アルバイト含む
 事業内容： 営業・販売・マーケティング領域
 における総合人材サービス
 (人材派遣、営業アウトソーシング
 人材紹介、紹介予定派遣)
 拠点： 仙台・東京・愛知・大阪・広島・岡山・福岡

※各種サイト



【特徴】

●**アパレル業界において高いシェアを獲得**
 年間300ブランド以上の人材支援実績



●**豊富な人材登録データベースと優れた運営システム**
が実現する業界最速レベルでの対応力
 登録者数:75,367名(2/6現在) ※2005年からの実績

【シナジーの方向性】

- ・顧客リソースの共有
- ・LMGが保有する育成コンテンツ(PC研修や企業研修)のスタッフへの提供

売上 年間業績予想 コンシューマー部門

連結・単位(百万円)

2011実績

2012計画

前年比

スクール領域

3,717

6,200

166.8%

スポーツ領域

526

530

100.7%

その他

108

120

110.5%

(株)アビバが牽引するスクール領域が大幅に拡大見込み

【事業を取り巻く環境】

<IT教育支援の市場低迷>

IT教育支援市場：マーケット概要	
マーケットサイズ	210億円
マーケット人口	12～15万人
市場平均成長率(%)	0.75% ↓

<資格支援の市場成長>

資格市場：マーケット概要	
マーケットサイズ	2,500億円
マーケット人口	180万人
市場平均成長率(%)	1.04% ↑

参考数値：矢野経済研究所『2011教育産業市場』
平均成長率：2008年度～試算

【強化ポイント】

1 教室事業への投資促進

新規出店による拠点数の拡大及び、
プロモーション強化による市場シェア拡大
(現在市場シェア約30%)

2 テレンドに合わせた商品開発

資格支援型や実務特化型講座など、
ニーズに合わせた新商品の開発

【領域別計画】〈百万円〉



計画：
6,200百万円

前年比：
166.8%

※2011年は、
(株)アビバ
6月～12月実績

株式会社アヴァンセの株式100%取得（3月14日）

【会社概要】



会社名： 株式会社アヴァンセ
代表者： 小笹 芳央
設立： 1996年
売上高： 96百万円(2011年3月期)
所在地： 千葉県柏市
事業内容： 学習塾の運営

【特徴】

- 大学生や社会人になっても活用できる「本質追究」の指導理念
- 少人数×ハイレベル×インタラクティブ授業で、塾生の半分以上を国公立大・早慶大へ
(過去15年間で916名の人材を輩出)

◆合格実績(2008年～2011年)

東大4(理三1・理一2・理二1)、一橋大4、阪大、北大、東北大4、外大4、早大58、慶大34、上智大18、お茶大2、筑波大20、千葉大19
ICU、理科大102、明治大55、立教大40ほか

【シナジーの方向性】

- ・(株)モチベーションアカデミアが保有する社会人基礎力育成の授業を(株)アヴァンセに展開
- ・(株)アヴァンセが保有する指導ノウハウ、合格実績の活用

グループ強化ポイント

①

グループ企業の連携強化

②

経営人材の育成

③

積極的な機能拡充(M&A含む)

- **四半期配当の実施**
- **四半期毎に500円、
年間配当2,000円の固定配当**

自己株式の取得

■2012年3月 自己株式の取得枠を決議（2012/3/16 リリース済）

- (1) 取得し得る株式の総数 : 2,693 株(上限)
- (2) 株式の取得金額の総額 : 200百万円(上限)
- (3) 取得期間 : 平成24年6月30日まで

議案說明

議案：取締役6名選任の件

2011年度体制

1. 小笹 芳央
2. 大野 俊一
3. 榊原 清孝
4. 坂下 英樹
5. 勝呂 彰
6. 水谷 健彦

2012年度体制

1. 小笹 芳央
2. 大野 俊一
3. 榊原 清孝
4. 坂下 英樹
5. 勝呂 彰
6. 水谷 健彦

議案：取締役6名選任の件

今後、予定される役職

- | | | |
|-----------|-------|---------------|
| ■ 代表取締役社長 | 小笹 芳央 | |
| ■ 取締役 | 大野 俊一 | (CD本部担当) |
| ■ 取締役 | 榊原 清孝 | (MMカンパニー担当) |
| ■ 取締役 | 坂下 英樹 | (EMカンパニー担当) |
| ■ 取締役 | 勝呂 彰 | (R&D本部担当) |
| ■ 取締役 | 水谷 健彦 | (WESTカンパニー担当) |

議案採決

議案：取締役6名選任の件

2011年度体制

1. 小笹 芳央
2. 大野 俊一
3. 榊原 清孝
4. 坂下 英樹
5. 勝呂 彰
6. 水谷 健彦

2012年度体制

1. 小笹 芳央
2. 大野 俊一
3. 榊原 清孝
4. 坂下 英樹
5. 勝呂 彰
6. 水谷 健彦

閉会宣言

取締役紹介

株式会社リンクアンドモチベーション

第12期 定時株主総会

ひとりひとりの本気がこの世界を熱くする

